

**令和4年度えひめ自主防災フォーラム**  
**(令和4年度 愛媛県自主防災組織・防災士連絡協議会)**

**自主防災リーダーが活躍するために**

**愛媛大学防災情報研究センター**  
**副センター長 二神 透**

## I .地域防災リーダーの必要性と役割

なぜ重要？

## II .リーダーシップをとるコツ

どんなことを意識すべき？

## III .平常時にリーダーが率先すべき活動

具体的には、何をすればよいの？



防災リーダーとして地域の防災力を高める取り組み

学んだことを活動に活かす

## ワークショップ 「地域の防災力を高める 防災リーダー」 の検討

# I .地域防災リーダーの 必要性と役割

II .リーダーシップをとるコツ

III .平常時にリーダーが率先すべき活動

# I.地域防災リーダーの必要性と役割

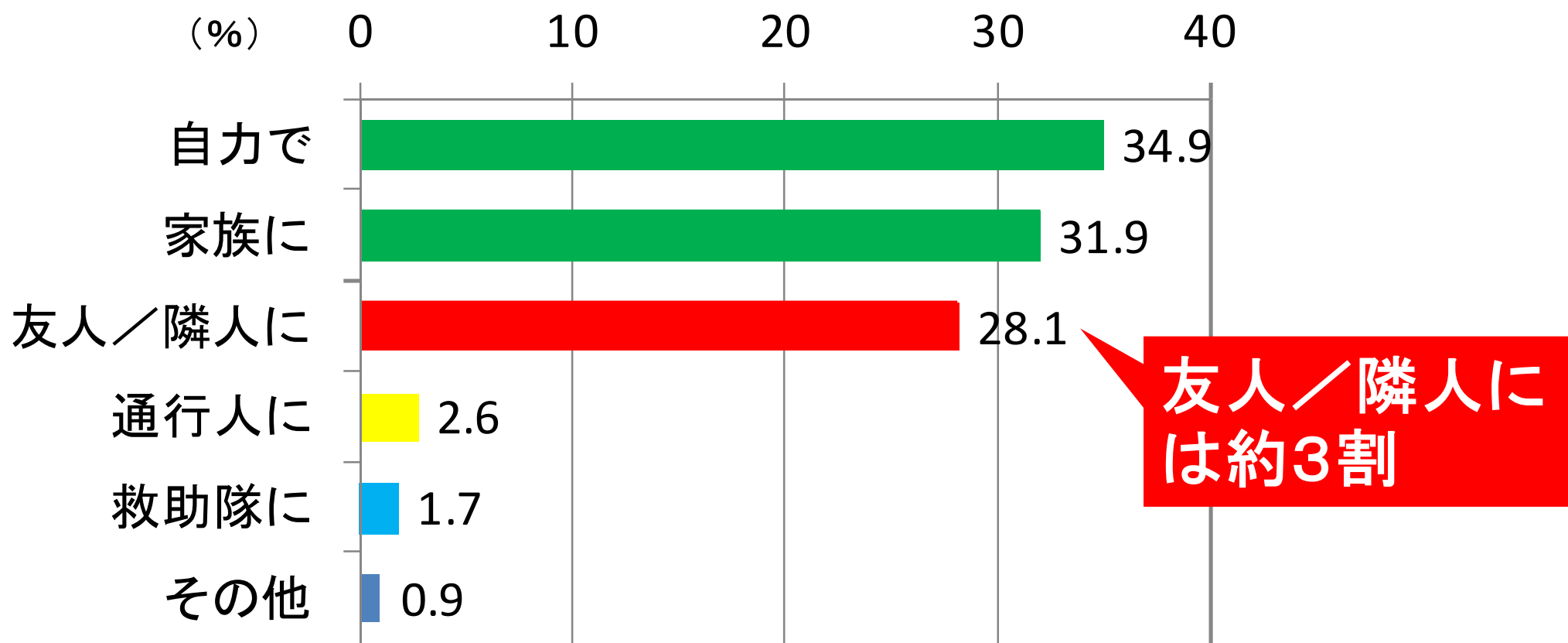
- ① 自助・共助・公助と地域防災リーダー
- ② 共助における地域防災リーダー
- ③ 災害時のリーダーの役割



**目指すリーダー像( 平常時・災害時 )**

## ● 阪神・淡路大震災における救助活動

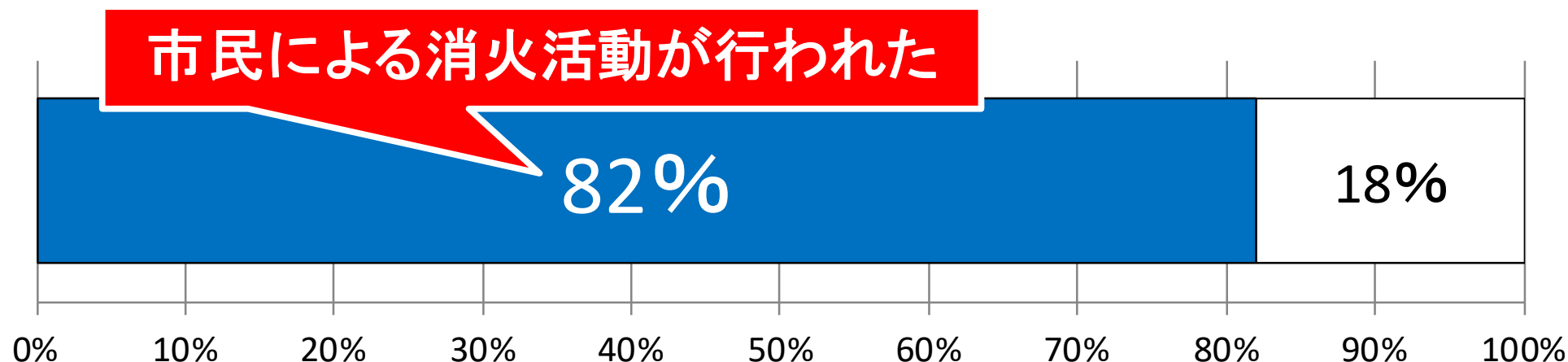
- ✓ 倒壊家屋からの救助のうち、友人/隣人と回答したのは約3割



日本火災学会「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」

## ● 阪神・淡路大震災における消火活動

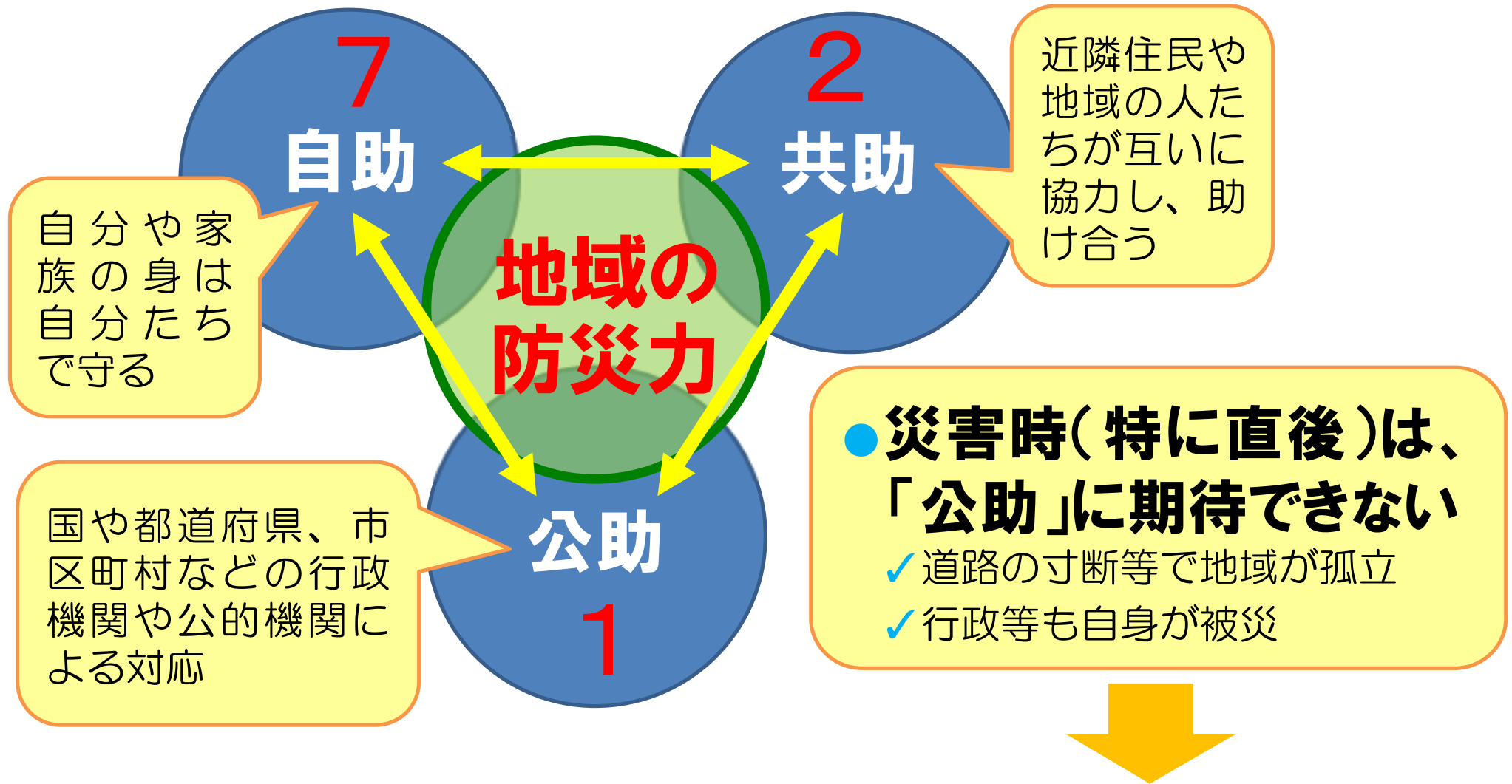
- ✓ 神戸市内で市民消火活動の有無が判明した現場94件中、市民による消火活動が行われたのは約8割（77件）



## ● 阪神・淡路大震災における地域による消火活動事例

長田区西代市場火災	自治会リーダーの呼びかけで <b>200人以上</b> のバケツリレー 倒壊家屋を動かし延焼防止
東灘区御影西町火災	子供を含む <b>約300人</b> がバケツリレー
長田区東尻池町火災	近隣企業からポンプ、ホースなどの提供を受け、活用

日本火災学会「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」  
(1996)



- (特に直後は) 共助による災害対策が重要
- その活動の中核となるのが、地域防災リーダーの役割



- 1) 被害情報収集を指示し、**被害状況を把握**する
- 2) 防災組織としての活動の方針を決定し、**活動内容を指示**する
- 3) 組織の活動状況を把握し、必要に応じて活動の修正を図る
- 4) 行政、他の地域組織、ボランティアとの**連携を図る**
- 5) 復興のため、**地域の意見集約や合意形成**を図る

平常時

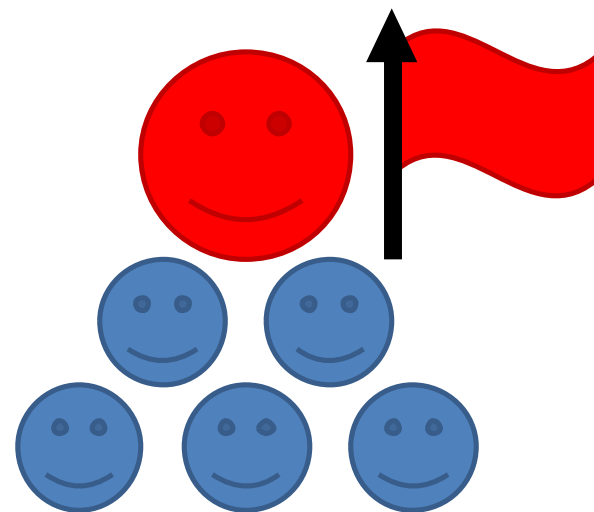
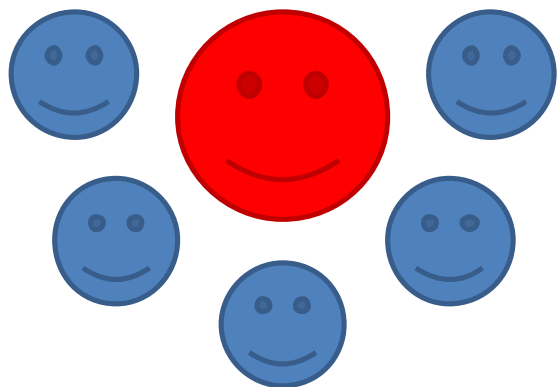
災害  
発生

災害時

平常時から、リー  
ダーとして地域で中  
心となり活動するこ  
とで…



災害時、地域住民の  
先頭に立って、地域  
の防災活動を主導し  
ていくことができる



平常時

災害  
発生

災害時

## 平常時

- 防災に関心を持つ（災害対策の経験があればなお良い）
- 行動力がある
- 自己中心的でなく、地域住民全体のために考える
- 多数意見を取りまとめ、また、少数意見を尊重する

## 災害時

- 非常時の現場の状況をとりにしきる
- 周囲に声をかけ、災害対策活動に協力を求める
- 応急対策活動や避難所運営、地域の復興の進め方など防災活動に関する知識や知恵を活用する

I .地域防災リーダーの必要性と役割

## II .リーダーシップをとるコツ

III .平常時にリーダーが率先すべき活動

## Ⅱ.リーダーシップをとるコツ

### リーダー シップを とるために！

①リーダーという  
立場を最大限  
利用しよう

②楽しく活動  
しよう

③仲間(3人程  
度の協力者)  
を作ろう

④地域住民とコミュニ  
ケーションを図ろう

⑥役割を分担  
しよう

⑤地域防災に  
参加する人を  
育てよう

- 地域に認められた「地域防災リーダー」ということの認識と自信を持つ
- リーダーの立場を最大限利用することを考える

<例えば...>

【地域の住民に対して】

- ・ 防災活動等への参加を積極的に声をかける

【行政や他の地域組織に対して】

- ・ 組織同士という立場で話し合いや協力を依頼する

リーダー  
だからこそ  
できること!



## ②楽しく活動を進めよう

- 活動が活発な団体には、みんなが楽しんで活動している事例が少なくない

- 楽しく活動することにより...

- ✓ 活動の達成が得られ、次の活動への意欲がわく
- ✓ 参加する住民の輪が広がる

- 「楽しく」をキーワードに活動していくことを考えてみる

- ✓ 地域のイベントを活用して「防災」を入れ込む
- ✓ コンクール、ゲーム、映画会など訓練やイベントを楽しめる工夫を取り入れる



### <例えば...>

- ✓ 地域のイベントで食事の提供を行う際に、災害時に使用する炊き出し用の機材や食材を使ってみる
  
  - ✓ このような取り組みで以下のような効果がある
    - 資機材の操作が習得できる
    - 資機材の動作点検ができる
    - 災害時の食事がどんなものかわかる
    - 備蓄品の管理状況が把握できる
    - 資機材点検だけのための時間が節約できる
- 等々



平常時に楽しく活動している事例(1)

### ◆加古川グリーンシティ防災会(兵庫県加古川市)

【第10回防災まちづくり大賞総務大臣賞(一般部門)受賞(平成17年度)】

#### ● 具体的な活動

- ✓ 炊き出し訓練を兼ねた楽しいイベントの実施

夏祭りでの「イカ焼き機」を使った食べ物の提供や「ふれあい餅つき大会」の実施

- ✓ 楽しいイベントでの子どもと防災会の交流

子供に防災会の人顔を覚えてもらうために、サッカーワールドカップの「パブリックビューイング」やマンション内を子どもと一緒に夜回りする「防災パトロール隊」などの子どもが楽しめるイベントの実施



イカ焼き機  
(様々な食材を素早く焼くことができる調理器具)

参考資料:総務省消防庁「自主防災組織の手引」(平成23年3月改訂版)

平常時に楽しく活動している事例(2)

### ◆泉町三丁目地区連合自治防災会 (東京都国分寺市)

【第13回防災まちづくり大賞消防庁長官賞受賞(平成20年度)】

#### ● 具体的な活動

- ✓ 防災訓練にコンクール形式を取り入れた「防災コンクール」

3人1組で様々な防災技能をコンクール形式で競い合うことで、楽しく、スポーツ競技のように防災訓練に参加することができる

- ✓ 子どもが参加したくなるイベントと併せた「親子防災映画会」

子ども向けの映画会を開催し、会場内で、消防署が煙体験コーナーなどを設置、子どもに体験してもらい、防災への関心を高める。



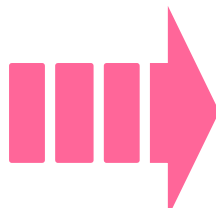
防災コンクールの様子

参考資料:総務省消防庁「自主防災組織の手引」(平成23年3月改訂版)

# ③仲間を作ろう（3人程度の協力者）

×

リーダー一人で、組織運営や災害対策活動の指揮を行うのは、負担が大きく、無理



○

組織運営で協力してもらえる仲間（3人程度の協力者＝役員の立場）を作ることが重要



仲間がいることで、

平常時には、組織運営や活動の指示などで相談や役割分担ができる

災害時には、リーダー不在時でも、代わりに地域の防災活動の指示ができる

仲間の中に女性の参画を！

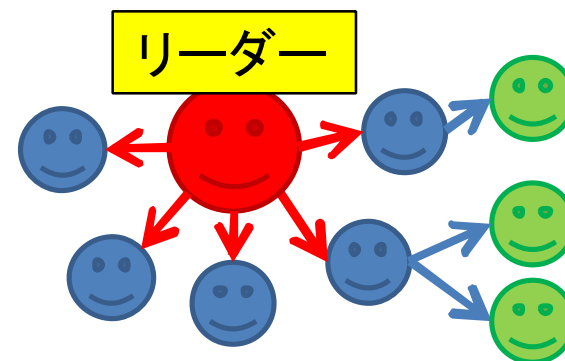
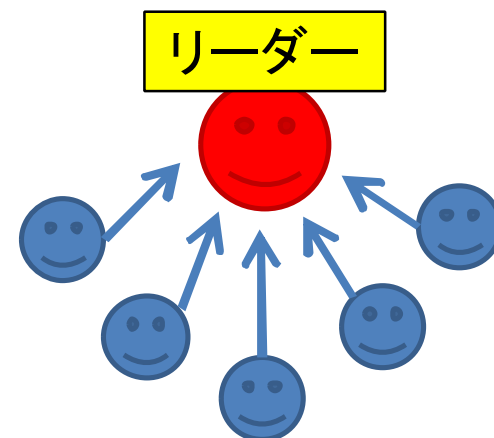
## ● 平常時から「地域に『顔』を売っておく」

- ✓ 地域住民に自分が地域防災リーダーであることを知ってもらおう

- リーダーは全住民を知ることは不可能だが、**全住民がリーダーはだれか理解することは可能**

- ✓ 地域住民を知ることで、地域の人的なネットワークを広げる

- **地域の活動では「顔の見える関係」が重要！**
- 活動する上で役立つ資格やスキルを持った人材を探しやすくなる



- **楽しい訓練やイベントを企画し、まずは地域住民に防災活動へ参加してもらい、防災への関心を高めてもらうことが必要**
- **参加した住民に積極的に声をかけ、地域防災活動への継続的な参加・協力を促す**



**こうしたことを繰り返し、地域の防災活動の必要性を理解し、活動してくれる住民を多く育成**

## ● 他人に積極的に任せる

- ✓ 任せた作業の進捗などの管理はしっかり行う
- ✓ 役割分担する際は、責任と権限を与える



こうして育成した人材から、次の世代の地域防災リーダーの候補を見つけることも重要！

# Ⅱ. リーダーシップをとるコツ

## チェックリスト「リーダーシップをとるコツ」

### ① リーダーという立場を最大限利用しよう

- リーダーという自覚はありますか？
- リーダーという立場を利用する具体策はありますか？

### ② 楽しく活動しよう

- 活用できる地域のイベントはありますか？
- 楽しく防災訓練を実施する具体策はありますか？

### ③ 仲間(3人程度の協力者)を作ろう

- 協力してくれる仲間が見つけれられますか？

### ④ 地域住民とコミュニケーションを図ろう

- 「顔」を売れる地域のイベントはありますか？
- 地域の人的ネットワークが広げられそうですか？

### ⑤ 地域防災に参加する人を育てよう

- 地域住民に積極的に声をかけられますか？
- 防災活動に積極的に参加してくれる人がいますか？

### ⑥ 役割を分担しよう

- 役割分担を積極的にできますか？

I .地域防災リーダーの必要性と役割

II .リーダーシップをとるコツ

**III .平常時にリーダーが率先すべき活動**



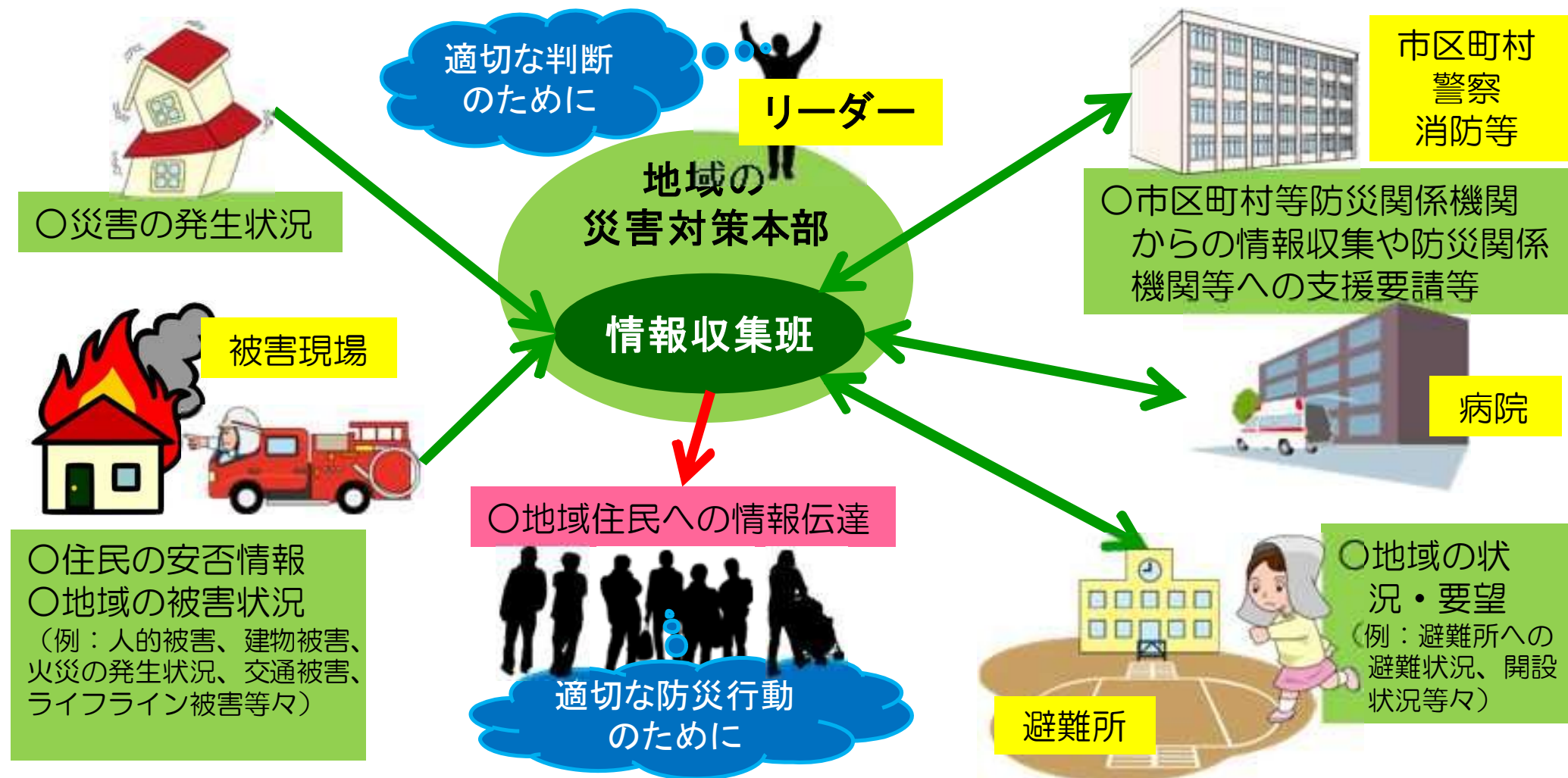
## Ⅲ. 平常時にリーダーが率先すべき活動

- ① 住んでいる地域の理解
- ② 自助の推進
- ③ 情報の収集・伝達のしくみづくり
- ④ 防災訓練やイベントの実施
- ⑤ 避難所運営体制づくり
- ⑥ 要配慮者支援体制づくり
- ⑦ 関係機関との連携
- ⑧ 受援力の強化

※みなさんの組織を思い浮かべて考えてください。

- **みなさんの組織では、住んでいる地域をどれだけ知っていますか？**
- **防災マップはありますか？掲載している情報は古くないですか？**
- **地域を理解するために、どんなことから始めたらいいと思いますか？**

- 災害時にリーダーが適切な判断をしたり、地域住民が適切な行動をしたりするためには、より正確な「情報」を迅速に収集・発信伝達する「しくみ」づくりが重要である



## 例：地域の初期消火の能力を強化したい！

### 基本的な技能訓練

- バケツリレー訓練 \* 1



- 消火器取扱訓練 \* 1

訓練内容も  
より高度に、  
実践的にしていく

### 災害時を想定した訓練

まちなかでの訓練



発災対応型  
防災訓練  
(東京都  
墨田区) \* 2



画像は、\* 1 : 神奈川県南足柄市のHP、\* 2: 消防科学総合センターのHPより転載

# ④ 防災訓練やイベントの実施

## 色々な防災訓練やイベント

地域を防災的な視点から点検し、防災マップを作製

**防災  
まち歩き**

防災クイズに答えながら街中を歩き、地域の防災について学ぶ

**防災ウォーク  
ラリー**

実際の街中を会場として防災訓練を実施する

**まちなか  
訓練**

担架による荷物運び競争や土のうづくり競争など、「防災」の視点を取り入れた運動会

**防災  
運動会**

**クロス  
ロード**

災害時に発生する様々な問題について検討しあう

**DIG(災害  
図上訓練)**

想定した災害について、地図上で災害対応について話し合う

**本部運営  
訓練**

**避難  
訓練**

**炊き出し  
訓練**

**給水  
訓練**

**HUG  
(避難所  
運営ゲーム)**

**避難所  
運営・  
宿泊訓練**

他の訓練現場を見学することで、訓練の準備や進め方などの理解が深まります

### ● 訓練における「失敗」の必要性(重要)

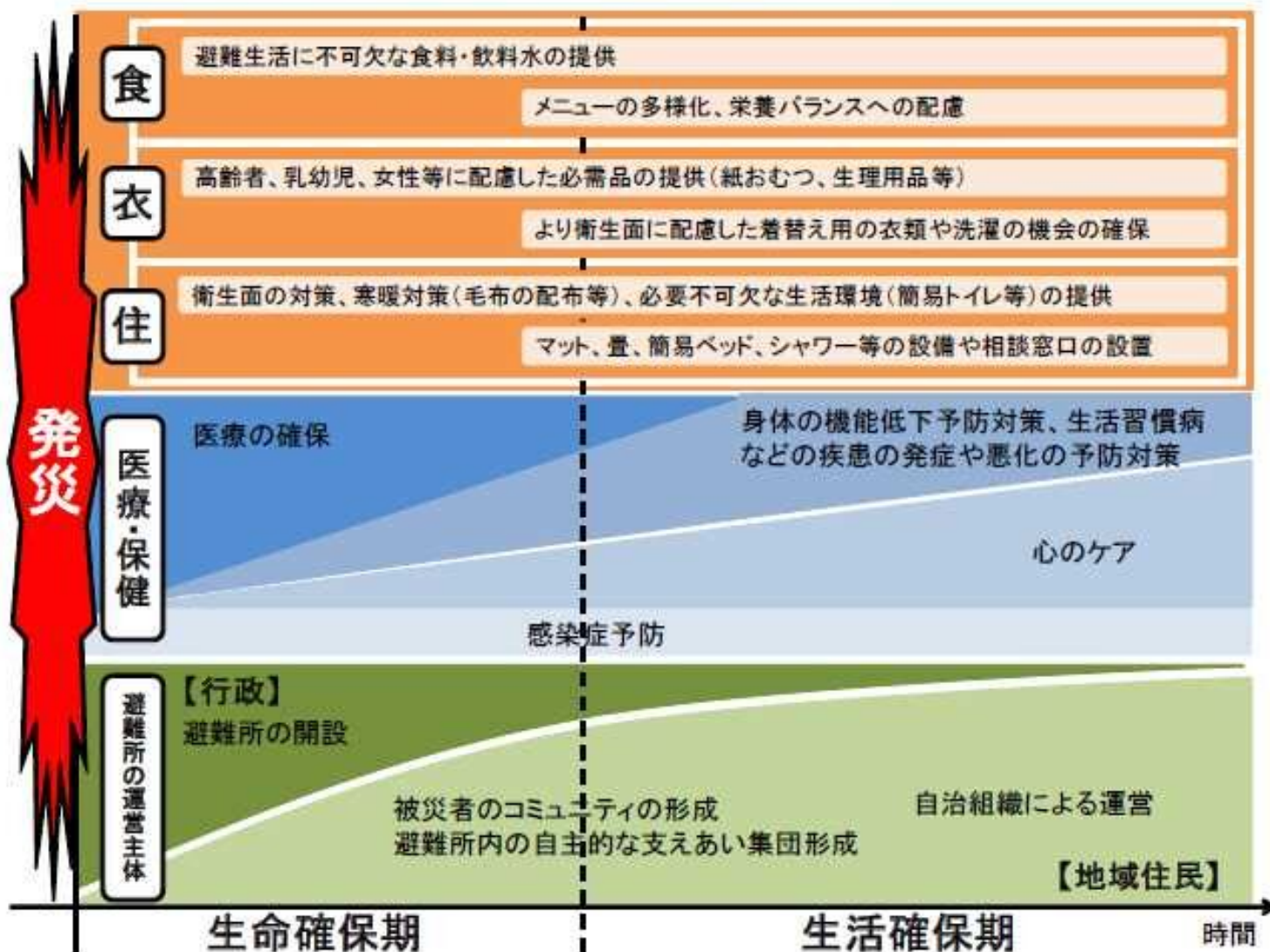
- ✓ 訓練の中での「失敗」は、次の活動への教訓
- ✓ 訓練のやりっぱなしが一番ダメ



**訓練計画自体に速やかな「ふりかえり」まで  
を含めておく**

## ● 避難所運営において重要となる事項

< 避難所におけるフェーズごとに重要となる事項 >



- ✓ このほかにも  
様々な課題があります。
- 要配慮者への対応
  - 在宅被災者への情報発信等
  - ペットの受入
  - ボランティアの受入等
  - 取材への対応等々

出典: 内閣府「避難所における良好な生活環境の確保に関する検討会報告書(平成25年3月)」

### ● 災害時の避難所運営は「共助」が大きな役割を果たす

- ✓ 東日本大震災では...
  - その日の夜から避難所運営が始まった
  - 外部と孤立し、行政の支援が受けられない地域が多かった



### ● 平常時に避難所運営の体制づくりを準備する

- ✓ 避難所運営体制づくりの手順
  - ① 避難所運営のための関係者（機関）を交えた体制づくり
  - ② 避難所運営計画・運営マニュアルの策定
  - ③ 避難所運営訓練での実践

女性や障  
がい者な  
どの多様  
な主体の  
参画！

○ 避難所運営計画・運営マニュアルの策定や避難所運営・宿泊訓練の実施については、内閣府「地域主役の避難所開設・運営訓練ヒント集（平成25年3月）を参考に。



## 避難所運営訓練の実施例

愛知県田原市伊良湖地区



○一時集合場所から  
避難所への誘導



○避難所名簿作成（受付）

三重県尾鷲市



○避難所間仕切り組立



○宿泊体験

静岡県富士市



○炊き出しの準備



○地域の被害状況  
イメージ訓練の実施

出典：内閣府「地域主役の避難所開設・運営訓練ヒント集（平成25年3月）」

※みなさんの組織を思い浮かべて考えてください。

- **避難所を運営する関係者（行政、施設管理者等）との話し合いの場がありますか？**
- **避難所開設・運営マニュアルを作成していますか？**
- **避難所を運営する関係者を交えた避難所開設・運営の訓練を実施していますか？**

### ● これまでの災害では...

- ✓ 高齢者などを中心に、逃げ遅れによって被災したり、過酷な避難所生活で病気に罹ったりした

### ● このような**要配慮者**(下記参照)への避難の支援や避難所生活での配慮などは、その人の身近な存在である隣近所同士で助け合うことが基本

### ● 平常時に地域で支援体制をつくっておくことが必要

### ● 要配慮者とは？

- ✓ 平成25年に改正された災害対策基本法第八条第二項第十五号において、「高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者」を「要配慮者」として位置づけた。

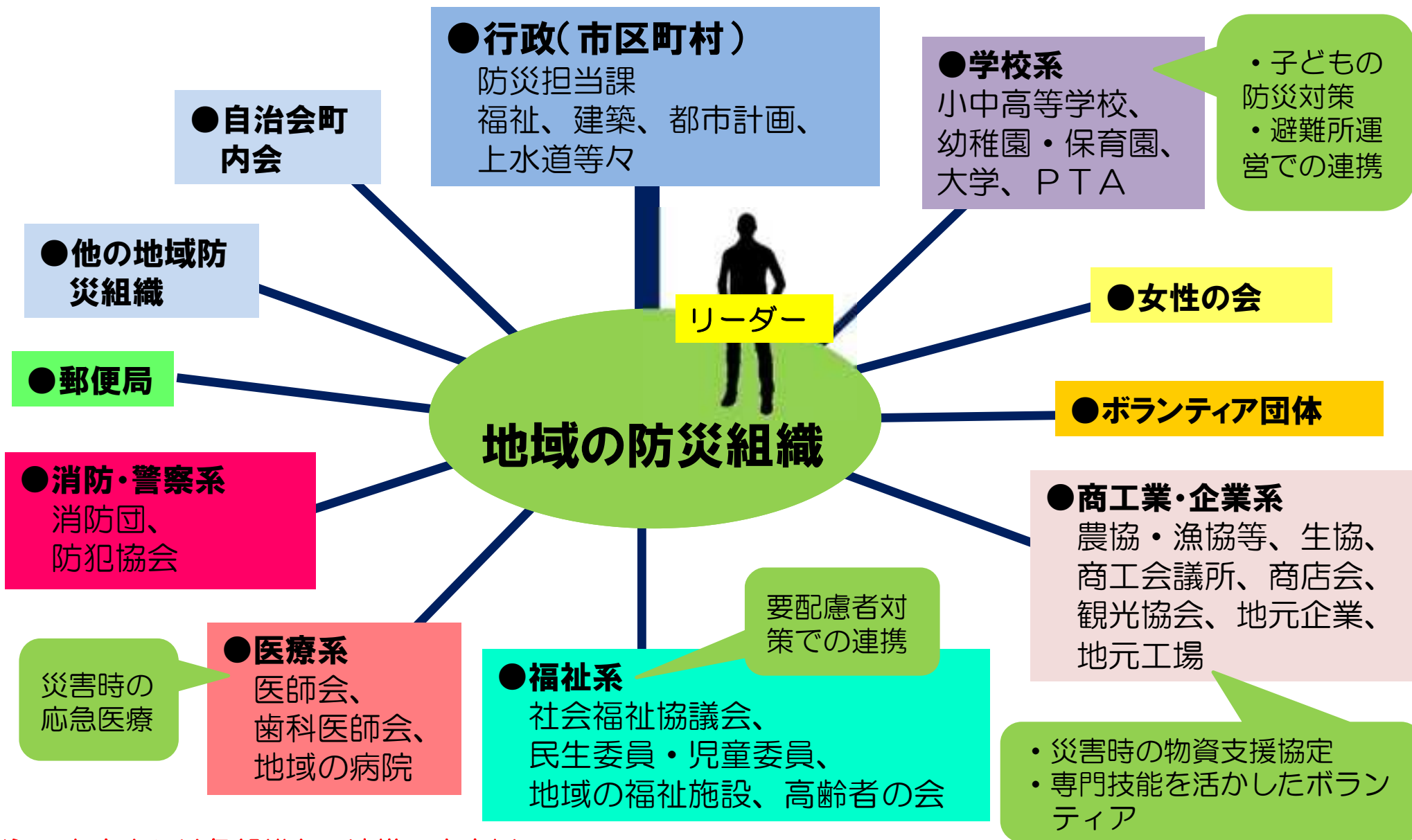
### ● 地域の防災組織として、「要配慮者の支援体制」 づくりを行う

- ✓ 自治体の要配慮者の支援方針を確認するため、行政や社会福祉協議会等の関係機関との話し合い
- ✓ 地域の要配慮者状況の把握
- ✓ 要配慮者の名簿の作成
- ✓ 戸別訪問による要配慮者の詳細情報把握
- ✓ それぞれの要配慮者を支援する担当者の決定
- ✓ 要配慮者の避難支援訓練の実施

個人情報取り扱いには十分に注意  
しましょう！

# ⑦ 関係機関との連携

## ● これまでの活動を実践するために、これらの機関との連携が必要



注：吹き出しは各組織との連携の内容例

- **入口（受付）女性だけでなく男性も配置する。**
- **食事づくり等、女性だけでなく男性も募り、女性だけに負担がからないように配慮する。**
- **世代、家族構成を配慮しエリアを作る。（乳幼児連れ、高齢者など）**
- **女性、子供には防犯ブザー等配布し、防犯に努める。**
- **物品等の仕分けも重いものがあり、男性も手伝ってもらいたい。**

- **女性は地域社会での発言力が弱いことが多く、女性の意見が取り入れられずに男性の目線だけで物事が決まってしまうことが多い。**

- 1. 地域の防災活動に関心を持ってもらうためには**
- 2. 自主防災組織に女性がもっと参画するには**
- 3. 女性と男性がともに防災活動を進めるには**
- 4. 女性が主体となって防災に取り組むには**
- 5. 女性が自分の考えや気持ちを伝えやすくするためには**



学んだことを活動に活かす

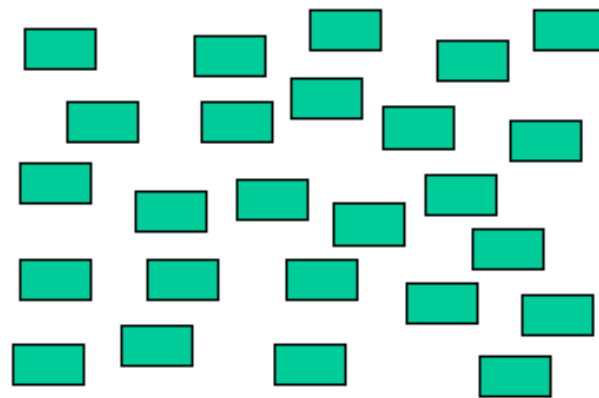
## ワークショップ 「地域の防災力を高める 防災リーダー」 の検討

# KJ法

## 第1ステップ：

まず、みなさんのアイデアのポストイットをばらばらに広げる。

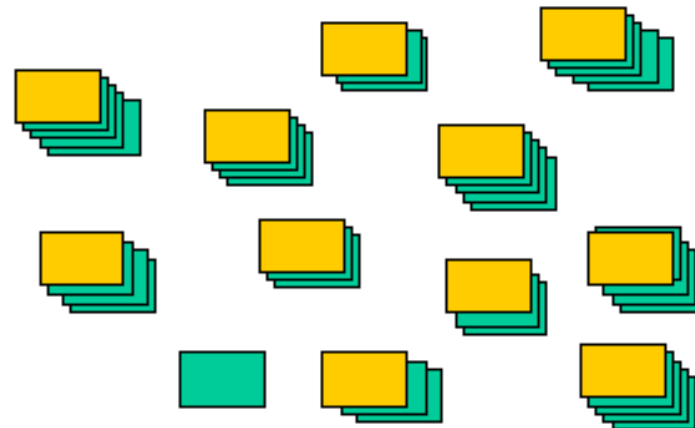
1. カードをばらばらに広げる



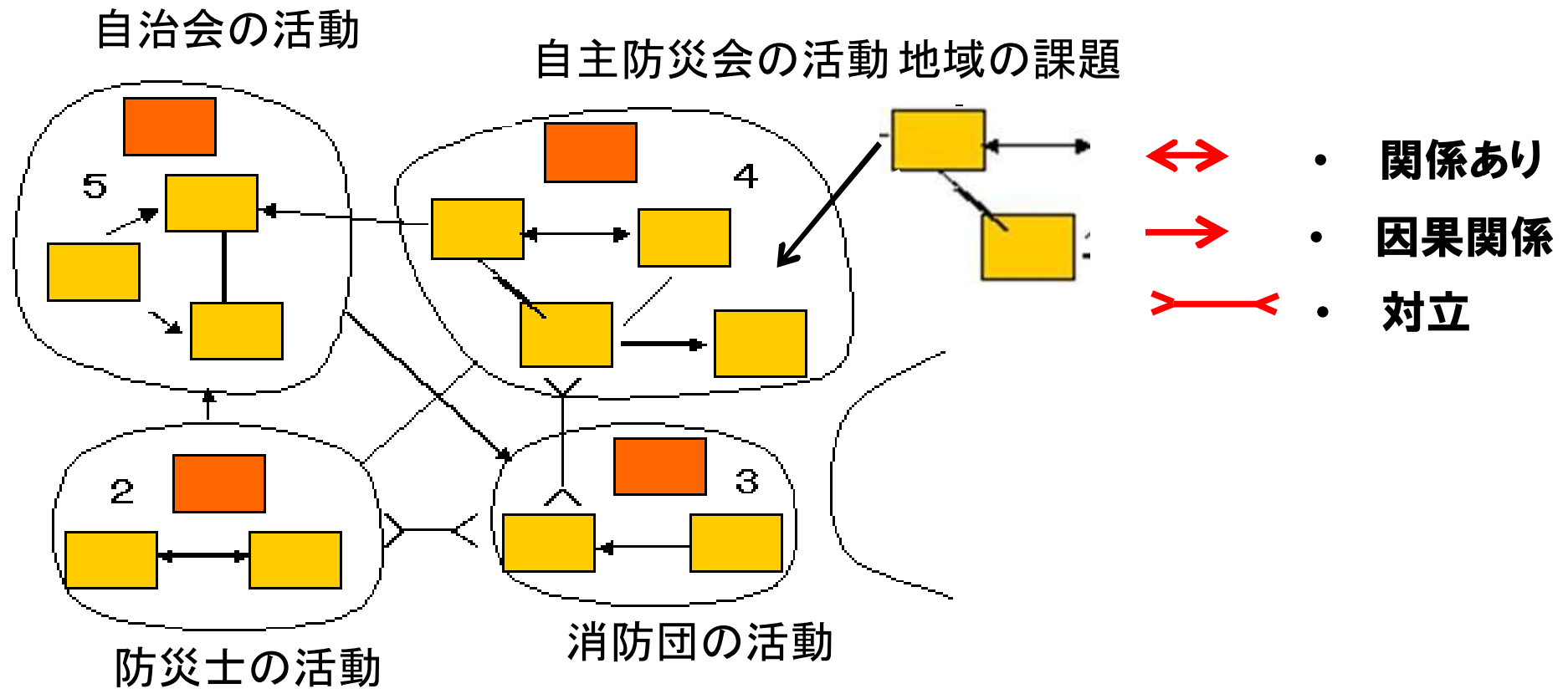
# KJ法

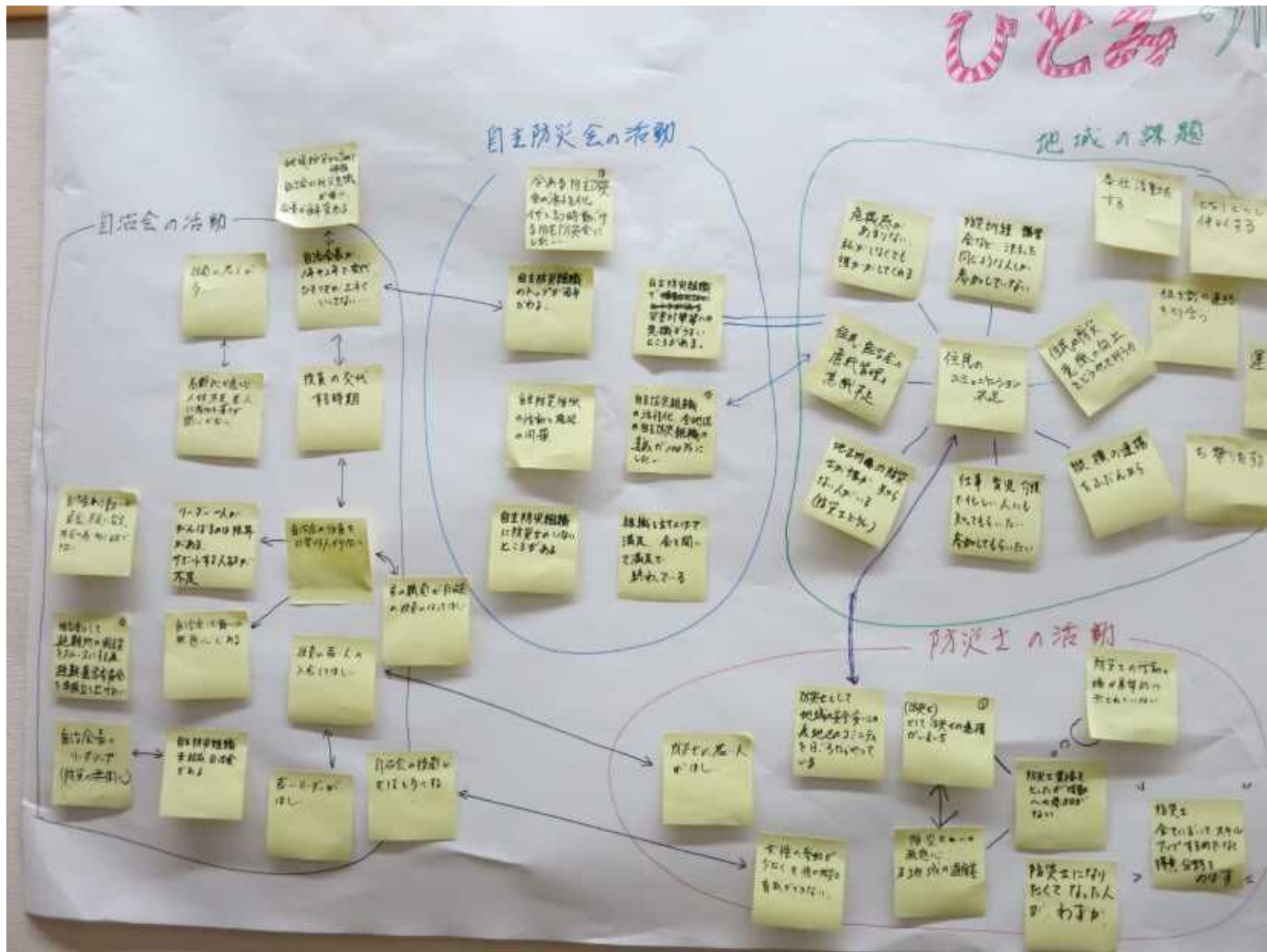
- **第2ステップ：ポストイットに記載された「1行見出し」を眺めながら、関連性のあるポストイットを重ねていきます。**

2. 関連性のあるカードを重ねてグループ化する



# ワークショップ事例











ご清聴ありがとうございました